

川崎市議会議員 いわくま ちひろ

中1殺害事件と 簡易宿泊所火災の共通課題

民主みらい
川崎市議団
連載No.72

新しい議員任期が始まりました。所属党派である民主党川崎市議団は、新たに無所属議員を迎え、民主みらい川崎市議団と名称変更しました。また、この度、**会派副団長に就任**しました。これまでと変わらず、政策立案能力の高い議会、行政へのチェック機能をしっかり和果たして参ります。

また、中1殺害事件最終報告書案では、被害生徒が暴力を受けていた実態を学校側が把握していたにも関わらず、学校現場と教育委員会事務局との連絡体制が不十分だったことや、今後の警察当局との相互連携について言及されています。

新しい議員任期が始まりました。所属党派である民主党川崎市議団は、新たに無所属議員を迎え、民主みらい川崎市議団と名称変更しました。また、この度、**会派副団長に就任**しました。これまでと変わらず、政策立案能力の高い議会、行政へのチェック機能をしっかり和果たして参ります。

また、2月に発生した多摩川河川敷での中1殺害事件では、5月21日に横浜地検が、逮捕された少年3人を殺人などの罪、傷害致死罪でそれぞれ起訴しました。

市行政は巨大組織です。縦割りが機能的に働くこともあるでしょう。しかし、前述した2つのケースのように対応が後手に回れば市民の生命を脅かす事態に直結します。6月には議会も開会されます。調査をしっかりと行い、緊張感のある行政組織運営を議会サイドから市長へ求めたいと思います。



川崎市議会議員
ちひろ
いわくま千尋

本市では、痛ましい事件が頻発しています。5月17日未明に発生した川崎区の簡易宿泊所での火災では、現在までのところ9名の方々が死亡されています。

市行政は巨大組織です。縦割りが機能的に働くこともあるでしょう。しかし、前述した2つのケースのように対応が後手に回れば市民の生命を脅かす事態に直結します。6月には議会も開会されます。調査をしっかりと行い、緊張感のある行政組織運営を議会サイドから市長へ求めたいと思います。